

## 令和4年度宮城大学アカデミック・インターンシップ実施要領

### 1. 目的

- (1) 高校生に「宮城大学での学び」に触れてもらい、「深い学び」について考えてもらう機会や自己の進路に対する目的意識を高めてもらう機会を提供します。
- (2) 宮城大学での授業を通じ、宮城大学で学ぶことの魅力や、学問の深さ・探究心を養ってもらう契機とします。

### 2. 日程

令和4年8月8日（月）の1日間

### 3. 会場

看護学群，事業構想学群コース：宮城大学大和キャンパス（宮城県黒川郡大和町学苑1-1）  
食産業学群コース：宮城大学太白キャンパス（宮城県仙台市太白区旗立二丁目2番1号）

### 4. 募集対象

進路を定める準備段階にある高校2年生とし、かつプログラムに参加できる意欲ある生徒で、最大150名程度を想定しています。

### 5. 開講科目について

【大和キャンパス 基盤教育科目】※看護学群，事業構想学群 全受講生共通必修科目

「国際紛争はなぜ解決しない？」

講 師 仲宗根 卓先生（基盤教育群担当）

日 時 令和4年8月8日（月） 10:00～11:00

場 所 大和キャンパス 大講義室

#### 【概要】

日本国内で個人と個人の間には法的な争いが生じた場合、行政権や司法権などの国家権力が発動して、その争いは強制的に解決されます。しかし、国際社会において国家間で紛争が生じた場合、それを解決することは容易ではありません。例えば、2022年2月にロシアがウクライナに軍事侵攻し、無辜の文民が殺傷されるなど凄惨な被害が生じていますが、なぜ誰もロシアを制止することができないのでしょうか。その理由は、国際社会の構造を知ることによって説明することができます。国際社会の構造の特徴を踏まえて、国際紛争の解決の方法について考えてみましょう。

【太白キャンパス 基盤教育科目】※食産業学群 全受講生共通必修科目

「謎解きの英単語選び」

講 師 曾根 洋明先生（基盤教育群担当）

日 時 令和4年8月8日（月） 10:00～11:00

場 所 太白キャンパス 大講義室

### 【概要】

This is a book that I bought at the mall という文は、果たして本当に、買った本は複数だったという状況を伝えているのでしょうか。I have books that I bought at the mall は買った本の一部がここにあるという意味を表すのに適切な文でしょうか。微妙な表現の違いが大きな意味の違いを生み出す英語の魅力に足を踏み入れませんか。進捗状況によっては、弱定表現の the という、学校で学ぶことのない the の用法にも触れてみる予定です。

### 【各学類専門科目】

※以下の6つの講座から1つを選択し、受講します。

#### ○看護学群（1講座）

##### 【看護学類】「コミュニケーションを科学する」

講 師 平泉 拓先生（看護学類担当）

日 時 令和4年8月8日（月） 11：10～16：00

場 所 大和キャンパス 300講義室

定 員 25名程度

### 【概要】

コミュニケーションは、生物体がさまざまな情報を伝達し合う行為であり、社会生活に必要不可欠です。看護師等にとって、患者やチームとのコミュニケーションは、ケア（治療）に大きな影響を与える実践の「基盤」です。本講座では、「コミュニケーションとは何か」「コミュニケーションとケアはどう関係するか」という問いを、皆で力を合わせて解きましょう。

#### ○事業構想学群（3講座）

※事業構想学群の3講座のいずれかを選択した方は初めに【事業構想学群 全受講生共通必修科目】を必ず受講し、その後に各学類の講座を受講します。【事業構想学群 全受講生共通必修科目】や各学類の講座のみを受講することはできません。

##### 【事業構想学群 全受講生共通必修科目】「"事業構想"と、デザイン・地域・事業プランニングの関係」

講 師 高山 純人先生（事業プランニング学類担当）、

青木 孝弘先生（地域創生学類担当）、

薄井 洋子先生（価値創造デザイン学類担当）

日 時 令和4年8月8日（月） 11：10～12：00

場 所 大和キャンパス 大講義室

### 【概要】

デザインの力、地域創生の力、商業／経営の力でどんな事業構想をできるようになるのか。それぞれの学類で学べることが事業を構想することにどのように役立つのか。それぞれの学類に所属する3人の教員がディスカッションを行い各学類の特徴や学べることについて意見交換する他、会場の皆様からの質問も募集し、双方向での講義を体験していただきます。

**【事業プランニング学類】「自分の”価値”って何だろう？ ～商品の差別化戦略を通して～」**

講 師 高山 純人先生（事業プランニング学類担当）

日 時 令和4年8月8日（月） 12：50～16：00

場 所 大和キャンパス 302講義室

定 員 25名程度

**【概要】**

商品が市場で売れるためには、ライバルには無い独自の”価値”が必要になる。あなたがこの社会で活躍していくためには、ライバルには無い独自の”価値”が必要となる。あなたを1つの商品に例えた場合、どのような商品戦略やプロモーション戦略を取るべきなのか。商品の差別化戦略を通して、価値の創り方を一緒に考えます。

**【地域創生学類】「新しい経済をつくるローカルベンチャー」**

講 師 青木 孝弘先生（地域創生学類担当）

日 時 令和4年8月8日（月） 12：50～16：00

場 所 大和キャンパス 400講義室

定 員 25名程度

**【概要】**

ベンチャー企業とは、リスクを恐れず新しい分野に挑戦し、新たなビジネスを創出する若い企業を指します。本格的な人口減少と少子高齢社会を迎えた地方において、地域経済活性化の担い手としてローカルベンチャーが注目されています。本講では主に東北地方のローカルベンチャーの状況や特徴、また地域の社会経済との関係性を学習し、ローカルベンチャーが作り出す新しい経済、新しい地域の未来について一緒に考えましょう。

**【価値創造デザイン学類】「メタバースでコミュニケーションをとってみよう！」**

講 師 薄井 洋子先生（価値創造デザイン学類担当）

日 時 令和4年8月8日（月） 12：50～16：00

場 所 大和キャンパス 402講義室

定 員 25名程度

**【概要】**

みなさんはメタバースという言葉を知っていますか？また、VR を体験したことはありますか？メタバースとはアバターを介して人々がコミュニケーションできるオンライン空間です。また、VR ではCG等で作られた仮想空間で体を動かすことができます。メタバースとVRは相性が良いと言われ、Facebook社は仮想空間に注力するメタバース企業をめざし社名を「Meta」に変更しました。本講座ではみなさんと一緒にメタバースの未来について話し合いたいと思います。

※インターネットに接続できるパーソナルコンピュータを準備してください。

※スマホ等は容量の問題があるので極力パーソナルコンピュータを準備してください。

## ○食産業学群（2講座）

### 【生物生産学類】「これからの水産業」

講 師 片山 亜優先生（生物生産学類担当）

日 時 令和4年8月8日（月） 11：10～16：00

場 所 太白キャンパス 203講義室

定 員 25名程度

#### 【概要】

マグロが食べられなくなる?! サンマが獲れない?! このようなニュースを見る機会が増えてきたと思います。近年、海洋環境が大きく変化しています。このような状況下で、これからの水産業に何が求められているのか一緒に考えていきたいと思います。本講座では、宮城大学太白キャンパス内にある水産実験棟にて開発中である新しい養殖技術を実際に体験します。ウニやタコの研究に関して、生物と触れ合いながら課題や問題点を考えていきましょう。

### 【フードマネジメント学類】「食べものはどこから来てどこへ行くのか」

講 師 阿部 希望先生（フードマネジメント学類担当）

日 時 令和4年8月8日（月） 11：10～16：00

場 所 太白キャンパス 204講義室

定 員 25名程度

#### 【概要】

生きるために私たちは日々食べます。しかし、「食べる」というあまりにも当たり前な行為をくり返すなかで、食べものの「向こう側の世界」に目を向けたり、思いを馳せたりすることはあるでしょうか？この講座では、自分の「食べものがたり」を見つけたり、「どこどこ（食べものはどこから来てどこへ行くのかの略）マップ」を作りながら、「食べもの」や「食べること」への歴史や、私たちと食との関係について考えてみたいと思います。

## 6. その他

- ・受講申込みは、高等学校で取りまとめた上で申し込みを行ってください（個人申込みは受け付けておりません）。  
なお、受講生自ら事前エントリーシートに受講理由を記入し、申込書と合わせて送付してください。
- ・受講を完了した方には、宮城大学から修了証書を交付します。
- ・講座に関する受講料は無料ですが、受講に係る交通費等は受講生の負担とします。
- ・講座の実施にあたり、宮城大学はレクリエーション損害保険に加入しております。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、実施方法を急遽オンラインに変更することもありますので、ご了承ください。

## 7. 今後のスケジュール（予定）

6月上旬

各講座のテーマ・内容等の資料及び申込書を本学ホームページ等で周知します。

6月上旬～7月5日（火）【申込期限】 ※消印有効

各高等学校で受講希望者を取りまとめの上、申込書及び参加者のエントリーシートを送付ください。

※高等学校単位での申込みとなります。個人での申込みは受け付けておりません。

7月15日（金）まで

本学で申込人数を集計・確認後、各高等学校へ受講決定の連絡をします。

※応募者が多数の場合には、受講者数の調整をさせていただく場合があります。

※講座によっては事前課題に対応していただくことがあります。

8月8日（月）

受講生に各実施会場へそれぞれお越しいただきます。

詳しくは8. 当日のスケジュール（予定）をご覧ください。

9月9日（金）【レポート提出期限】

学類によっては、講座の際にレポートが宿題として課されます。レポートの提出は、各高等学校で取りまとめの上、メール又は郵送により行っていただきます。

10月中旬

レポートがある学類は、提出されたレポートに担当講師がコメントを付して各高等学校へ郵送にて返却します。

## **8. 当日のスケジュール（予定）**

別紙をご参照ください。

別紙

当日のスケジュール

令和4年8月8日(月)

会場	大和キャンパス				太白キャンパス	
学群	看護学群	事業構想学群			食産業学群	
学類	看護学類	事業プランニング学類	地域創生学類	価値創造デザイン学類	生物生産学類	フードマネジメント学類
教員	平泉 拓先生	高山 純人先生	青木 孝弘先生	薄井 洋子先生	片山 亜優先生	阿部 希望先生
9:00～	受付				受付	
9:30～10:00	開講式・オリエンテーション				開講式・オリエンテーション	
10:00～11:00	基盤教育群 講座 仲宗根 卓先生				基盤教育群 講座 曾根 洋明先生	
11:00～11:10	移動	休憩			移動	
11:10～12:00	看護学類 講座	事業構想学群 全受講生共通必修科目 「”事業構想”と、デザイン・地域・事業プランニングの関係」			生物生産学類 講座	フードマネジメント 学類 講座
12:00～12:50	昼食	移動後, 昼食			昼食	
12:50～14:20	看護学類 講座	事業プランニング 学類 講座	地域創生学類 講 座	価値創造デザイン学 類 講座	生物生産学類 講座	フードマネジメント 学類 講座
14:20～14:30	休憩				休憩	
14:30～16:00	看護学類 講座	事業プランニング 学類 講座	地域創生学類 講 座	価値創造デザイン学 類 講座	生物生産学類 講座	フードマネジメント 学類 講座
16:00～16:10	移動				移動	
16:10～16:30	閉講式, 解散				閉講式, 解散	